

都立産業技術高等専門学校と昭和信用金庫は 産学連携協力に関する協定を締結しました。

都立産業技術高等専門学校と昭和信用金庫は、11月9日（月）に「産学連携協力に関する協定」を締結しました。

本協定の目的は、都立産業技術高等専門学校と昭和信用金庫が相互に協力して、教育研究支援、人材育成及び中小企業支援を実施することにより、地域社会の活性化や東京オリンピック・パラリンピックへの貢献を図ることにあります。

都立産業技術高等専門学校と昭和信用金庫は、これまでも中小企業の発展に貢献し、地域産業の振興をサポートしてきました。今回の産学連携協力により、これまで以上に、地域の中小企業に対する支援等を通じ、東京都を活性化し、地域社会の発展、繁栄に貢献していきます。

<本協定に基づく協力事項>

- 東京都の活性化及び地域ブランド創出に関すること
- 東京オリンピック・パラリンピックに向けた事業に関すること
- 学生の教育研究に関すること
- 中小企業に対する技術支援及び創業支援に関すること
- 人材育成に関すること
- 交流会、講演会、セミナー及び各種相談に関すること
- その他両者が合意した事項



【調印の様子】

都立産業技術高等専門学校 田原校長
昭和信用金庫 神保理事長



【調印後の記念撮影】（左から）

都立産業技術高等専門学校：保福教務主事、安田管理部長、
渡辺副校長、田原校長、小早川准教授（電子情報工学コース）
昭和信用金庫：神保理事長、水上事業支援課長、
秋山融資推進部長

【問合せ先】 都立産業技術高等専門学校
TEL：03-3471-6331 / FAX：03-3471-6338